

投 稿 規 則

- 1 沖縄の小児保健研究は公益社団法人沖縄県小児保健協会（以下当協会）の機関誌であり、様々な職種の会員による研究論文発表の場です。投稿原稿の著者は、当協会会員であることを要します。および共著者は研究の構想から関与し、論文の出版に承諾した（重要な示唆などを含む）ものに限り、投稿原稿は小児保健領域の未発表のものに限り、他誌と重複投稿した原稿は受付できません。
- 2 研究に際しては、所属施設の倫理委員会の承認を得て実施することが求められています。特にヒトおよび人体材料、動物を対象とした研究、研究施設の内部データを使用する等の倫理的な配慮が必要な研究を行う場合、倫理委員会などで承認を得た旨および承認番号を記載してください。動物実験を含む研究の実施計画は、世界医師会によるヘルシンキ宣言による規程に従って下さい。症例報告については、対象者等の匿名化を適切に行ったうえで、論文中にインフォームド・コンセントを得たことを記載してください。
- 3 投稿原稿の採択は当協会学術編集委員会が決定します。論文は、研究（原著）、報告、資料、症例報告、その他とします。論文の種類は、最終的に編集委員会が決定します。
- 4 論文の種類は次の通りです。

【研究（原著）】

子どもの保健にかかわる主題について、科学的方法論と考察により論を展開し、答えを導く独創的な学術論文とします。査読の対象となります。

目的、対象と方法、結果、考察、結論の構成としてください。

【報告】

自由な形式の調査・研究報告です。活動内容が保健・医療現場、家族・社会、または行政的に、意義があると判断される論文とします。目的、対象と方法、結果、考察、結論などの構成にしてください。

【資料】

小児保健に関する有用な統計資料等に説明を加えたものです。また考察を加えることのできない生データです。

【症例報告】

小児保健的示唆が得られた症例の報告です。特定の個人を識別できる表現を用いずに記述してください。

5 投稿論文の書き方

- 1) 投稿原稿はMicrosoft Wordを使用し、A 4判の用紙に、10.5または11ポイントの文字で、横40字、20行で1頁800字で順に頁番号を記して印字してください。
文体は平易な口語体を用いて下さい。常用漢字を用いることを原則とし、人名、物名、地名は原則として原語を用いて下さい。
- 2) 投稿原稿は12,000字（本文+図表、参考文献）以内とします。図、表は原則1点400字換算とします。
図・表は著者の説明を補完するものとし、数は必要最小限にとどめ、表題をつけてください。図表の挿入位置を本文中に記して下さい。
- 3) 章節のはじめは、なるべく、I. II …, 1. 2 …, i. ii …, a, bの順にして下さい。
文中および図表の数字はアラビア数字、ギリシャ文字を用い（すなわち1. 2. 3 …, I. II. III …）、度量衡の単位は次のように記して下さい。kg. g. m. cm. mm. L. dL. mL. g/dL.
略語を用いる場合は、一般に使われているものに限り、初出の箇所に省略しない語を記載し、

括弧内に略語を示してください。論文中たびたび繰り返される語は略語を用いて構いませんが、初出の際は正式の語を用いて“以下…と略す”と断りを入れて下さい。

- 4) 図表にはそれぞれ通し番号とタイトルを記して下さい。図番号とそのタイトルは図の下中央に記し、表番号とタイトルは表の上中央に記して下さい。
- 5) 図表は白黒印刷で判別できる明瞭なものとして下さい。写真や図表などの無断転載は原則として認めません。他文献などに掲載されている図表などを打ち直して作成した場合も内容が同じであれば転載となります。
- 6) 表紙に表題、英文表題、著者氏名、共著者氏名、英文著者氏名、英文共著者氏名、所属先、勤務先を記して下さい。
- 7) 表題は本文の内容を推知できるよう簡潔明瞭にし、本文もできるだけわかりやすい表現を用いて下さい。
- 8) 投稿原稿には、英文、和文それぞれ5個以内のキーワードをつけて下さい。キーワードは索引として役に立つものを選び、略語は使用しないようにして下さい。
- 9) 投稿論文には400字以内の日本語の論文要旨をつけて下さい。要旨は、目的、対象と方法、結果、考察を簡単にまとめて下さい。また、結論を最後に載せる場合は、著者が最終的に最も述べたい内容をまとめて下さい。
- 6 引用文献は、主要論文に絞り、必要最小限にとどめてください。他文献などに引用されている部分を、原著を調べず引用（孫引き）することはせず、必ず原著を引用してください。
引用順に原則として文末の右肩に「1) 2)」と番号をつけ、本文原稿の最後一括して番号順に記載して下さい。引用文献の記載は次の形式によって記載してください。著者名、編者名は3名まで記載し、それ以上は「他」（日本語文献の場合）あるいは「et al」（外国語文献の場合）とする。

1) 雑誌掲載論文

著者名、表題、雑誌名、発行年；巻：最初頁－最後の頁。

例) 南国太郎、沖花子、沖一郎、他. 乳児の栄養に関する研究. 沖縄の小児保健1995;1:45-48.

例) Atkins JT, Heresi GP, Coque TM, et al : Recurrent group B streptococcal Disease in infants : Who should receive rifampin ? J Pediatr 1998 ; 132 : 537-539.

2) 単行本

著者名、書名、発行社の所在地名：発行社、発行年。

例) 沖一郎. 血液検査指導ガイドンス第1版. 沖縄：保健協会社、1998.

3) 単行本分担執筆

著者名、分担執筆部分の表題、編集者名、書名、発行社の所在地名：発行社 発行年：
分担部分の最初の頁－同最終の頁

例) 那覇志郎. 乳児血色素量の標準偏差. 沖一郎編. 血液検査指導ガイドンス. 第1版. 沖縄：保健協会社、1998：24-26.

4) 電子文献

著者名、ウェブページの表題、ウェブサイトの名称：入手先URL、(参照日付)

例) 発行機関名(調査/発行年次)、表題、URL、アクセス年月日

例) 一般社団法人日本周産期・新生児医学会新生児蘇生法普及事業ホームページ：NCPR2015；アルゴリズム図PDF版

http://www.cprjp/guideline_update/pdfy2015algorithm.pdf (2015年11月5日アクセス)

* 公的機関から提供される情報（統計、法令等）、電子ジャーナルのみを対象とする。

- 7 論文のPDFを電子メールで送付します。別刷りの作成は当協会では取り扱いません。
- 8 沖縄の小児保健に掲載された著作物（電子媒体への変換による利用も含む）の著作権は、当協会に帰属させていただきます。
- 9 沖縄の小児保健を広く小児保健関係者に活用してもらうために、電子化されたものを当協会ホームページとメディカルオンラインに掲載します。
- 10 投稿前に論文投稿チェックリストを確認し、投稿原稿と一緒に送付してください。
- 11 原稿の投稿は、下記の電子メールアドレスで受付します（電子メールで原稿を送信できない場合は、下記の問合せ先へお電話下さい）。原稿が受付されると、下記電子メールアドレスより原稿受領通知が送信されます。ご投稿後3日以内に原稿受領通知が届かない場合は、受け付けがされていないのでご注意ください。

原稿受付アドレス：kodomo@osh.or.jp

問合せTEL：098-963-8462（沖縄県小児保健協会）

令和3年8月31日 改正

論文投稿チェックリスト

論文表題
筆頭著者

- ☐ 研究倫理について
 - ☐ 倫理審査委員会の審査を受けた
 - ☐ 委員会の名称と承認番号を「対象と方法」項に記載した
 - ☐ 研究倫理指針の対象外となる研究である

※指針の対象についてご不明な場合は所属機関の倫理審査委員会にお問い合わせください
- ☐ インフォームド・コンセント（インフォームド・アセント）について
 - ☐ 書面で実施した
 - ☐ 「対象と方法」項に記載した
 - ☐ 書面以外の方法で実施した
 - ☐ 方法（ ）
- ☐ 「利益相反に関する開示文書」を著者全員について個人別に作成した
 - ☐ 自筆署名 ☐ 該当の有無
- ☐ 投稿に先立ち著者全員の校閲を受けた
- ☐ 筆頭著者は沖縄県小児保健協会の個人会員である
- ☐ 本論文は他誌に掲載済みではなく、投稿中でもない
- ☐ 原稿の順番のチェック
 - 1. 表紙 2. 要旨 3. 本文 4. 引用文献 5. 表 6. 図の説明 7. 図
- ☐ 要旨は、目的、対象と方法、結果、考察、結論の順で、400字以内で簡潔にまとめた
- ☐ 本文は、目的、対象と方法、結果、考察、結論の順で構成した
- ☐ 利益相反、学会発表・研究費助成に関して、本文の末尾に記載した
- ☐ 英文要旨は300語以内で、英語を母語とするものの校正を受けた
- ☐ 原稿は12,000字（図表含む）以内である（図・表は1点400字換算）
- ☐ 文体はわかりやすい日本語で、外来語はできるだけ日本語に置き換えた
- ☐ 統計解析の方法は適切である